



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 南海辰村建設株式会社
 コード番号 1850 URL <http://www.nantatsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 猪崎 光一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 塩谷 雅則
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 06(6644)7805

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	29,690	8.9	1,169	44.1	1,109	59.7	981	87.1
27年3月期第3四半期	27,268	△11.9	811	121.9	694	152.2	524	139.3

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 957百万円 (42.2%) 27年3月期第3四半期 673百万円 (188.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	3.41	—
27年3月期第3四半期	1.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	35,368	8,377	23.7
27年3月期	35,137	7,419	21.1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 8,377百万円 27年3月期 7,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,100	12.2	1,670	52.4	1,560	64.3	1,000	61.5	3.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	288,357,304 株	27年3月期	288,357,304 株
28年3月期3Q	62,517 株	27年3月期	61,770 株
28年3月期3Q	288,295,314 株	27年3月期3Q	288,297,916 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が進むなかで、政府・日銀による各種政策効果もあって景気の回復基調が続いたものの、中国をはじめとしたアジア新興国等の景気が下振れし、今後の景気の先行きに留意が必要な状況のまま推移いたしました。

この間、建設業界におきましては、受注競争の激化に加え、建設技能労働者の不足や建設資材価格の高止まりなど、依然として厳しい経営環境が続いてまいりました。

このような状況の下、当社グループでは平成27年度を初年度とする「3カ年経営計画」に基づき、各目標数値達成に向けて取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ8.9%増の296億90百万円、営業利益は前年同四半期に比べ44.1%増の11億69百万円、経常利益は前年同四半期に比べ59.7%増の11億9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ87.1%増の9億81百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書における営業利益と対応しております。

(建設事業)

売上高は前期繰越工事高が多かったこと等により、前年同四半期に比べ9.0%増の293億87百万円となり、セグメント利益は売上高の増加及び利益率の向上等により、前年同四半期に比べ49.7%増の11億1百万円となりました。

(不動産事業)

売上高は前年同四半期に比べ3.3%減の3億3百万円となり、セグメント利益は前年同四半期に比べ4.7%減の91百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の資産合計は、未成工事支出金が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ2億30百万円増の353億68百万円となりました。

負債合計は、未成工事受入金が増加したものの、借入金が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ7億27百万円減の269億91百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益9億81百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ9億57百万円増の83億77百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期業績及び今後の見通しを勘案し、予想数値を修正いたしました。

なお、連結業績予想の修正につきましては、本日(平成28年1月28日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,896	1,968
受取手形・完成工事未収入金等	21,433	21,048
販売用不動産	375	375
未成工事支出金	200	528
不動産事業支出金	48	48
材料貯蔵品	66	172
繰延税金資産	81	131
その他	792	984
貸倒引当金	△70	△69
流動資産合計	24,824	25,189
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,549	2,490
土地	6,724	6,724
その他(純額)	77	86
有形固定資産合計	9,351	9,301
無形固定資産		
	119	101
投資その他の資産		
破産更生債権等	1,779	1,753
繰延税金資産	128	75
その他	748	738
貸倒引当金	△1,813	△1,791
投資その他の資産合計	842	775
固定資産合計	10,313	10,179
資産合計	35,137	35,368

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,493	13,712
短期借入金	9,833	9,401
未成工事受入金	165	582
完成工事補償引当金	33	27
工事損失引当金	-	11
賞与引当金	124	67
その他	458	436
流動負債合計	24,110	24,238
固定負債		
長期借入金	3,022	2,356
退職給付に係る負債	403	218
その他	181	177
固定負債合計	3,607	2,752
負債合計	27,718	26,991
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,703	1,703
利益剰余金	3,591	4,573
自己株式	△3	△3
株主資本合計	7,292	8,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29	22
退職給付に係る調整累計額	98	81
その他の包括利益累計額合計	127	103
純資産合計	7,419	8,377
負債純資産合計	35,137	35,368

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	27,268	29,690
売上原価	24,988	27,039
売上総利益	2,279	2,651
販売費及び一般管理費	1,467	1,481
営業利益	811	1,169
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	5	6
その他	20	27
営業外収益合計	28	35
営業外費用		
支払利息	112	79
その他	32	15
営業外費用合計	145	95
経常利益	694	1,109
特別利益		
貸倒引当金戻入額	274	-
特別利益合計	274	-
特別損失		
減損損失	342	-
特別損失合計	342	-
税金等調整前四半期純利益	626	1,109
法人税、住民税及び事業税	102	123
法人税等調整額	△0	4
法人税等合計	102	127
四半期純利益	524	981
親会社株主に帰属する四半期純利益	524	981

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	524	981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△7
退職給付に係る調整額	133	△16
その他の包括利益合計	148	△24
四半期包括利益	673	957
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	673	957
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	不動産事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	26,954	313	27,268
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	9	15
計	26,960	322	27,283
セグメント利益	735	96	832

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	不動産事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	29,387	303	29,690
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	9	15
計	29,393	312	29,705
セグメント利益	1,101	91	1,193

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
報告セグメント計	832	1,193
全社費用(注)	△20	△23
四半期連結損益計算書の営業利益	811	1,169

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 部門別売上高明細表

区分		前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		比較増減	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
建設事業	建築	20,280	74.4	21,708	73.1	1,427	7.0
	土木	5,744	21.1	6,358	21.4	614	10.7
	電気	929	3.4	1,320	4.5	391	42.1
計		26,954	98.9	29,387	99.0	2,433	9.0
不動産事業		313	1.1	303	1.0	△10	△3.3
合計		27,268	100	29,690	100	2,422	8.9

(2) 受注状況

区分		前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		比較増減	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受注工事高	建築	22,448	76.3	28,278	72.0	5,829	26.0
	土木	5,377	18.3	9,150	23.3	3,773	70.2
	電気	1,587	5.4	1,866	4.7	279	17.6
合計		29,412	100	39,295	100	9,882	33.6
繰越工事高	建築	24,915	83.6	30,069	76.6	5,154	20.7
	土木	4,134	13.9	7,689	19.6	3,554	86.0
	電気	749	2.5	1,503	3.8	753	100.5
合計		29,800	100	39,262	100	9,462	31.8

(注) 1 当社グループでは建設事業以外は受注生産を行っていません。

2 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載していません。

以上